

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		深谷テラスパーク管理運営事業		担当課	産業ブランド推進室	担当係	産業ブランド推進係	管理番号	38122
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		根拠法令 個別計画等				
	小項目	2	観光資源の整備と活用						
	主要プロジェクト								
事業概要		深谷テラスパークは、市民に憩いの場を提供するとともに、市の農業及び観光の振興並びに県北・秩父地域との交流連携を促すことにより、地域全体の活性化を目指すことを目的としている。 本事業は施設の適切な維持管理を行うことで、利用者の利便性・快適性を担保するとともに、自主事業をはじめとする各種イベント・事業の展開により、市内観光回遊及び広域的な活性化を目指すものである。							
目的 ※何のために		市民の憩いの場を提供するとともに、市の農業及び観光の振興並びに県北・秩父地域との交流連携を促すことにより、地域全体の活性化を目指す。							
対象 ※誰・何を対象に		市内外の施設利用者							
手段 ※どのように		施設の適切な管理運営や修繕を行うと共に、農業と観光に資する各種事業を展開する。							
成果 ※何を求めるか		利用者が安全で快適に施設を利用でき、各種事業を通じて、県外・市外の方に本市の魅力を伝えけるとともに、市民の地域・市に対する愛着や誇りを醸成・向上させ、本市の農業と観光の振興に寄与すること。							
執行体制		<input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()							
事務事業を構成する 予算事業	区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
	一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	深谷テラスパーク管理運営事業	80,284,391
本事業の 主な業務	・ 深谷テラスパークの管理に関する業務					・			
	・ 深谷テラスパークの施設修繕業務					・			
	・ 深谷テラスパーク自主事業					・			
	・					・			
	・					・			
	・					・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画			・ 指定管理業務	・ 指定管理業務			
事業費	予算(現額)	0	0	82,256,000	59,000,000		
	決算額	0	0	80,284,391	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	5,020,000	0	
		一般財源	0	0	75,264,391	59,000,000	
人件費	従事職員数(人)		0.85	0.60	0.73		
	人件費相当試算※	#VALUE!	6,808,641	4,933,345	6,182,670		
総事業費試算		#VALUE!	6,808,641	85,217,736	65,182,670		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	年間指定管理料	目標値	千円		57,244.00	56,646.00	56,228.00	56,095.00	57,765.00	
		実績値			56,572.00	56,646.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		指定管理選定時の提案書による／指定管理者提案書							
	実績値の算出式									
成果指標 1	施設利用者数	目標値	人		74,000.00	76,789.00				
		実績値			72,216.00	76,847.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事業計画書に基づく利用者数を目標値として設定している／利用者数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	施設管理上の事故件数	目標値			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値			2.00	1.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		施設管理上、事故が発生しないことが適正なため、目標値は0を設定している。／報告書等							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	指定管理料については、費用返還が無いため、計画額と同額となった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	施設利用者数は、計画値以上の水準を達成することができた。 また、じゃぶじゃぶ池のグレーチングに足を挟む事例が1件確認されたが、その後、グレーチングの隙間補正やサンダル着用の注意喚起などの対策により事故は発生していない。
			評価者 産業ブランド推進係長 長島 洋平

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	オンライン会議の開催など、可能な範囲でICTを活用している。
			評価者 産業ブランド推進係長 長島 洋平